

「ようこそ！市民アーカイブ多摩へ」出版記念シンポジウム

ミニコミ ビラ ポスター  
市民活動資料を

# 収集・保存・公開する意味

— 見えてきたこと・見落としてきたこと —

2021年 2月 23日 (火・休日)

午後 1:30 ~ 4:30 (開場 1:15)

会場：たましん RISURU ホール (立川市市民会館)

地下1階サブホール (立川駅南口歩12分・西国立駅歩8分、裏面に地図)

15年にわたる当会の運動記録を刊行してから1年になります。さまざまな方が本誌を読んでくださり、感想などをお寄せくださる中で、改めて当会の運動がなしてきてきたことや、今後取り組むべき課題が見えてきました。

各分野で活動されている当会会員の方々から、本誌を通して見えてきたことを語っていただき、参加者の皆様とも一緒に考えたいと思います。

どなたもどうぞ自由にご参加・ご発言ください。



【パネラー】

加藤一夫さん

(元国会図書館職員・ビキニ市民ネット焼津)

松井隆志さん

(武蔵大学教員・『社会運動史研究』編者)

平野 泉さん

(立教大学共生社会研究センター)

【申し込み先】

ネットワーク・市民アーカイブ

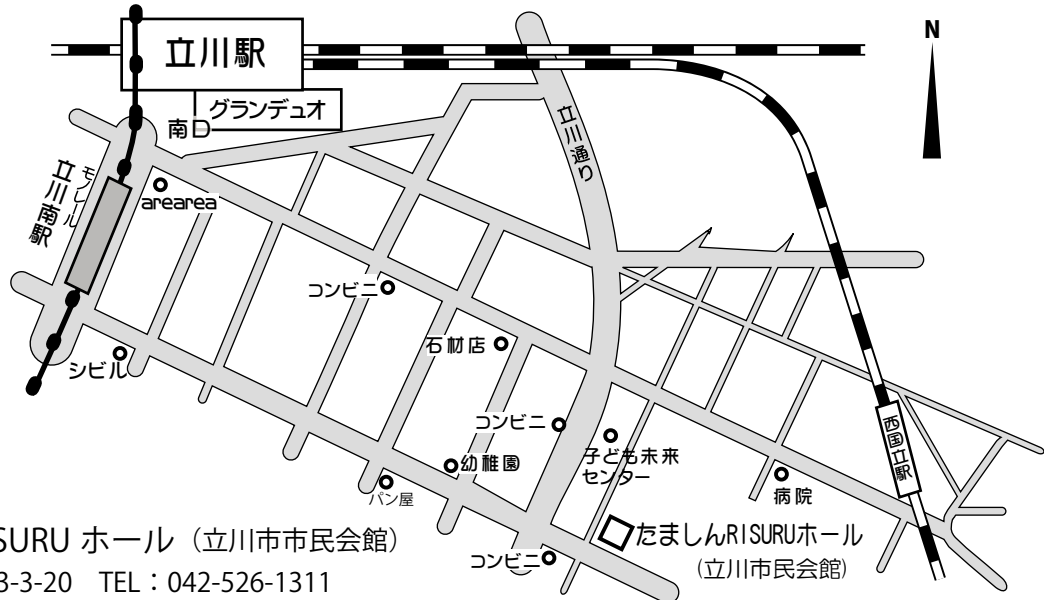
Tel&Fax 042-540-1663

E-mail:simin-siryo@nifty.com

<http://www.c-archive.jp/>

要申込み  
定員40人  
参加費  
500円  
会員無料

## 会場案内図



たましん RISURU ホール (立川市民会館)

立川市錦町 3-3-20 TEL: 042-526-1311

アクセス: JR 中央線立川駅南口より、徒歩 13 分

JR 南武線西国立駅より、徒歩 8 分。

多摩モノレール立川南駅より、徒歩 12 分。

### 『ようこそ！市民アーカイブ多摩へ —市民活動の記録を残す運動の歩み』

A5 判 148 ページ、一部カラー / 500 円 (送料 100 円 / 冊)

(内容)

#### 第 1 部 市民アーカイブ多摩の物語

市民アーカイブ多摩 / 開設までのいきさつ / 所蔵資料の概要と分類 /  
開館日の風景 / 『アーカイブ通信』 / さまざまな催し / これから

#### 第 2 部 年表と資料でたどる、これまでの歩み

年表 / 主催行事 / 通信記事 / 年度別活動方針・会員数・運営委員 /  
開館日数・来館者数等 / 報道された記事・番組 / 参考文献 / 資料

#### 第 3 部 市民アーカイブ多摩所蔵ミニコミ目録

1800 ミニコミタイトル、発行団体を分野別に公開

◆読んでくださった方の声: 「このような市民活動こそ、グラス・デモクラシーの基盤で、この底力は戦前には弾圧されてなかったことで、戦前への反転を阻止するものです。」 「すごいですね〜。こんな大変な活動を続けられてこられたなんて圧倒されますね。」 「米つぶより小さな活字の第 3 部のミニコミ目録をじっくりながめました。読むには拡大しなくちゃならないけれど大満足です。この種の資料集に珍しくカラー写真もうれしい。」 「あゆみを記録にする大切さを痛感しました。」 「よくここまでこれましたね！」

### 市民活動資料室「市民アーカイブ多摩」ご案内

- ・開館日: 毎週水曜日、第 2・4 土曜日 (年末年始と 8 月中旬は休館)
- ・開館時間: 午後 1 時~4 時 ・入館カンパ: 100 円~
- ・所在地: 東京都立川市幸町 5-9-6-7 (多摩モノレール、西武線「玉川上水駅」南口徒歩 8 分)
- ・電話 & fax: 042-536-5535 (開館中のみ)
- ・見られる資料: 市民活動団体や個人が発行しているミニコミ (通信や会報など) 1800 タイトルほか
- ・ホームページにミニコミのタイトル、発行団体を掲載。 <http://www.c-archive.jp/>
- ・運営: ネットワーク・市民アーカイブ